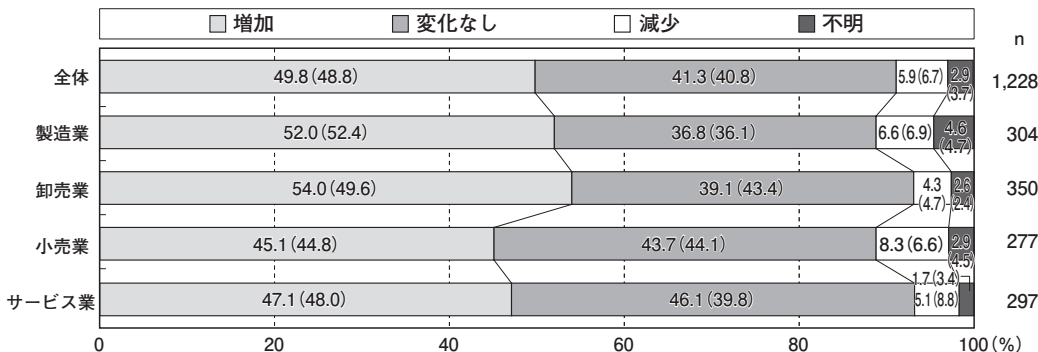


# 事業活動におけるコストの変動

## 1. コストの変化（前年同月比）

前年同月と比較した2024年（令和6年）2月の生産や販売、サービス提供に要するコストの変化を全体でみると、「増加」が49.8%（前回調査48.8%）と最も高く、「変化なし」が41.3%（同40.8%）、「減少」が5.9%（同6.7%）の順で続いた。

図表2 コストの変化（前年同月比）



注) 無回答を除き集計。( )内は前回調査（令和6年2月）の数値。

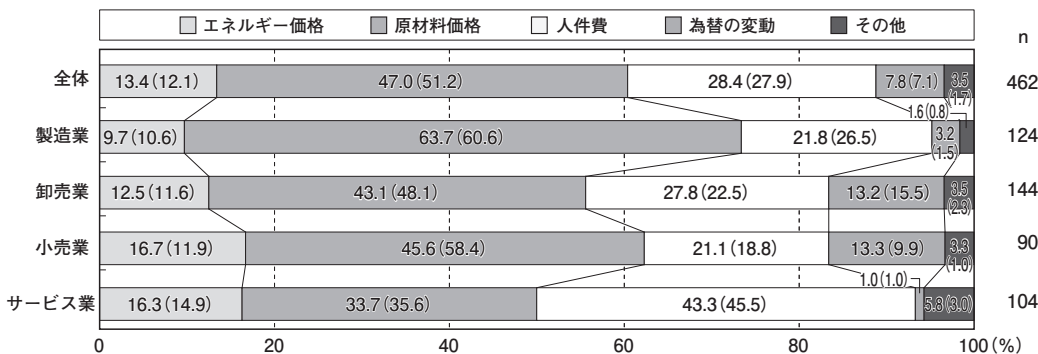
四捨五入のため合計が100%にならない場合がある。

## 2. コスト増加の最大の要因

生産や販売、サービス提供に要するコスト増加の最大の要因を全体でみると、「原材料価格」が47.0%（前回調査51.2%）と最も高く、「人件費」が28.4%（同27.9%）、「エネルギー価格」が13.4%（同12.1%）、「為替の変動」が7.8%（同7.1%）の順で続いた。

業種別にみると、製造業は「原材料価格」が63.7%（同60.6%）と最も高い。他の業種に比べて小売業は「エネルギー価格」の16.7%（同11.9%）と「為替の変動」の13.3%（同9.9%）が高く、サービス業は「人件費」が43.3%（同45.5%）と高い。

図表3 コスト増加の最大の要因



注) コストの変化（前年同月比）（図表2）で「増加」と回答した企業のうち無回答等を除き集計。

( )内は前回調査（令和6年2月）の数値。四捨五入のため合計が100%にならない場合がある。